

蓋井島
(ふたおいじま)
面積:2.35km²
周囲:10.4km

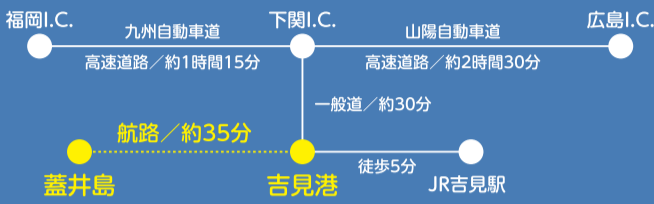
FUTA O I
蓋
HEALING ISLAND

蓋井島



響灘に浮かぶ自然あふれる泊まれる島。

アクセスガイド



駐車場

渡船乗り場前に有料駐車場あり

運行時間

● 10月～3月 ●		● 4月～9月 ●	
平日・日曜日・祭日			
蓋井島発	吉見発	蓋井島発	吉見発
7:40	9:40	7:10	9:40
15:20	16:30	12:10	13:30
		15:50	17:00
土曜日(祭日の土曜日を含む)			
蓋井島発	吉見発	蓋井島発	吉見発
7:40	8:50	7:10	8:30
12:10	13:30	12:10	13:30
15:20	16:30	15:50	17:00

● 1月1日は休航



運賃料金

区分	片道料金	往復料金	詳細
大人	640円	1,220円	
小人*	320円	610円	

*小人:12歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者(この日を超えて小学校(これに準ずるものを含む。)に就学している者を含む)。
*6歳以下の未就学の者は無料。

お問い合わせ

- 下関市企画課 tel.083-231-1911
- 下関市渡船事務所 tel.083-261-1010
- 山口県漁協蓋井島支店 tel.083-286-6241

time of calm

こころのリセット やさしい島時間



FUTA O I

海と自然が息づく、静かな楽園

ここは碧い海と穏やかな自然が息づく小さな楽園。豊かな海で育った旬魚やウニ、ワカメ、ヒジキなどの海の幸は、島ならではの新鮮さで、海辺の散歩や磯遊び、夕焼けと満天の星も格別です。島の山からは水平線まで見渡す絶景が広がり、フォトスポットも満載。透明度抜群の海で釣りも楽しめます。喧騒を離れ、ゆったり島時間へ。



海と緑に囲まれた神話の島

響灘にぽっかり浮かぶ蓋井島は、周囲を険しい断崖に囲まれた島です。蓋井島の名は、神功皇后が三韓征伐の時、この島の水の池と火の池の二つの井戸を蓋で覆ったことに由来しています。(諸説あり)島の周囲は豊富な水産資源に恵まれており、新鮮なアワビ、サザエ、イカなどが水揚げされます。

特産品

ウニの瓶詰め

島の代表的な特産品です。

磯美人パック

蓋井島の獲れたての海の幸をパックしてご家庭に郵送いたします。

ヒジキ・カジメ・ワカメ

島生まれの島育ち、細くてこしがあって、色黒で美味しく育ちました。やみつきになるおいしさですよ。島の代表的な特産品です。

*全て受注生産・販売

問い合わせ 山口県漁協蓋井島支店
注文・購入 TEL.083-286-6241 まで

蓋井島への旅は、船の上から始まります。

行きの船と帰りの船では、違う表情の海の風景をお楽しみください。



QUESTION 島生活 Q&A ANSWER

島について島民の方々に聞きました

Q 島民同士の交流がありますか?

- 年5回の祭りで集まります。
- 祭りの時に、グランドゴルフを実施しています。

Q 電気・水道・ガスの使用に制限がありますか?

- 制限はありません。
- 灯油は家まで自分で運びます。
- ガスはプロパンガスを使用しており、市内の業者が一括して管理しています。

Q 家庭ゴミはどうしてるの?

- 本土と基本的には同じようにありますが、定期船の欠航により出せない日もあります。

Q 学校について教えてください

- 島には小学校と中学校があり、中学生が週に一回程度、船で吉見中へ通学しています。

Q 野生の動物はいますか?

- 脱走したエミューと蛇がいます。

「島生活」あるある...

- 時化で、予定がキャンセルになったり、出かけるのに島に戻れず、3泊4日になったりすることがあります。停電になることもあります。
- ときどき島内放送が流れてきます。

島の将来の展望・好きなところ

- 現在は移住者がいないので、「住んでみたい」と思ってもらえるような環境にしていきたい。
- 金比羅山の眺めと夏の海がとてもきれいです。「近場の沖縄」とよく言われます。





蓋井島小学校・中学校
皆でグランドゴルフをやっています

このエリアは島民の方が暮らす住宅地です。私有地への立ち入りや大きな声は控え、配慮をお願いします。

島散策

金比羅山を中心とした1~2時間コース
白瀬浜を含む1周の1日コース

- 時期や場所によっては道の状態が悪い場合もありますので、歩きやすい靴・服装でお越しください。
- 危険なスポットには立ち入らないようにお願いいたします。
- 持ち込んだ飲食の袋や、釣りで使用したゴミ等は必ず持ち帰ってください。



休憩スペース



蓋井島漁村センター
みなと屋(売店) 飲食可能



渡船乗り場

1 金比羅山 (風車跡)

毎年10月と2月には豊漁と漁の安全を祈願する金比羅祭が行われています。

標高148mの山頂には金比羅さんが祭られています。ほごらの後ろには、昭和42年まで風力発電用として直径9mの風車を取り付けられていた鉄塔がそびえ立ち、現在も無線中継所として活用されています。(2ルート有)

片道 30分

2 蓋井島灯台

響灘が一望できる高台にあるこの灯台は、関門海峡と本州北岸や朝鮮半島とを結ぶ船舶の守り神であり、下関と韓国釜山との間に就航していた関釜連絡船の強い要望を受けて、明治45年7月15日に初点灯しました。

3 やまどりの散歩道

全長約1,500メートルのこの散歩道は、灯台や島内を一望に見渡せる金比羅山にも通じており、小鳥のさえずりを聞きながらの散歩が楽しめます。

4 蓋井八幡宮

神功皇后や應神天皇が祭られていて、蓋井島が農業中心であった頃から五穀豊穡を祈願して、春祭り、夏祭り、秋には大祭が行われています。

5 山ノ神 神事碑

7年目毎の霜月(陰暦11月)15日前後の4日間、行われる神事

島の南側にある集落の北東方の丘に、「一の山」、「二の山」、「三の山」、「四の山」と呼ばれる森があり、この森に神が存在するという信仰があります。この神事は、下関市指定無形民俗文化財になっています。

※碑までは立ち入れますが、立ち入り禁止区域有

6 白瀬浜 (しらせはま)

透きとおる海と静かな時間に出会える浜辺。荒波に揉まれた丸い小石が広がる浜で、波に揺れるたびに石が「コロコロ」とやさしい音を立てます。

7 乞月山砲台跡・戦争遺跡

蓋井島の乞月山(こいづきやま)周辺には、昭和10年代から戦時中にかけて海峡を守るために造られた日本陸軍の砲台や弾薬庫、観測所など多数の戦争遺跡が残ります。第一砲台(乞月山砲台)は昭和10年に構築されました。さらに第二砲台や防備衛所、軍用繋船場、敵を欺くための偽砲など、さまざまな遺構が点在し、当時の面影を伝えています。また、戦争末期には洞窟砲台建設が進められましたが、未完成のまま終戦を迎えた遺構も残されており、島の自然とともに歴史を身近に感じられる場所です。

島を歩いていると、ふと足を止めたくなる景色があります。蓋井島で、のんびり島時間を過ごしてみませんか



宿泊情報

1 民宿おけや

蓋井島96番地
お電話にてご予約
☎083-286-7144



2 民宿周防

蓋井島90番地
HPもしくはInstagramよりご予約



3 島の宿 凧の日

蓋井島63番地
お電話・Instagramよりご予約
☎090-4241-9473



4 民宿しまもと

蓋井島67-2
お電話にてご予約
☎083-286-6252

